

# 【家庭教育支援チーム】

## (1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	福岡市早良区家庭教育支援チーム (呼称: ママスタッフ隊 )
②活動拠点	くらっちランド(藤崎通り商店街内)
③活動範囲	福岡市早良区高取地区および周辺地域
④組織体制	10人 保育士 6人 子育て支援員 1人 ファミリーサポート提供会員 1人 他 2人
⑤活動開始年度	平成 31 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等)くらっちランド倉内久美子 (TEL) 092-407-5033 (E-mail) <a href="mailto:kurattirand@gmail.com">kurattirand@gmail.com</a>

## (2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

### ③活動内容

#### 【具体的な活動内容】

- ・子育てひろば  
親子で遊べる場所の提供。一緒に遊ぶことで息抜きや会話に。  
商店街にいつでも子供連れで親子で立ち寄りができる場の提供  
保育士がいる環境の遊び場で悩みや不安を託児の子やどんなふうに子どもと遊んだらいいのか、こんなときはどうしたらいいのかなど。ひとりで子育てをしているつもりのお母さんたちに情報交換や息抜きの場を提供。
  
- ・親子でできるペタペタアートイベント開催  
専門講師と一緒に親子で楽しみながら手形足形をアートに作りほっとして子供の成長を喜べるような声かけと話しやすいきっかけ作り。
  
- ・親子講座・保護者学びの講座の企画・運営  
リーダーさんをお願いしてアクティブペアレント(AP)研修の開催。  
チャイルドコーチングアドバイザーによるお話会。  
親子英会話。
  
- ・子育て相談(メール・対面)
  
- 福岡市赤ちゃんの駅  
オムツ替え・ミルクのお湯・子供トイレの無償提供。
  
- 「こども110番」「シルバー110番」  
子供の困り事のかげこみ場所、高齢者のお困りごとの相談機関へ繋ぐ窓口。

<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園や子供プラザではコロナの影響でなかなか話をすることが出来ずにいた。子供と遊べない、遊び方がわからない、人見知りや睡眠、子供への自分の対応や保育園への不安や今後働くことや子供と離れることへの不安を抱える保護者が多い。</li> <li>・ 保育所等で使う発達及び経過記録の表などの項目を見せて、こんなことができている、これからこんなことができるようになっていくことや保育園の先生たちはみんなこんな記録をとって一人一人をしっかりと見てくれていることを知れて安心したなど、知らないから不安なことが聞けない不安を抱えている保護者が多い。</li> <li>・ 学校で喋れないや、心の心配や障害の心配。学校のカウンセラーはどんなことをしてくれるのか。本人や保護者が困っているなら困りごとを減らす手伝いをするために相談できるし、子供本人がしんどい思いがあればそれをどう減らしていくか一緒に考えてくれる人がいること。父親が嫌がるなどで相談しないなど。困りごとには何かいい策があること。それをいっしょに見つけること。</li> <li>・ 一時預かり希望の増加。病院への通院。上の子の塾。職場復帰しなければいけないが、保育園に入所できない、働かなければいけない状況になったなど、理由は様々だが支援の必要な保護者が増えた。仕事の多様化のためか特に土日祝の希望増。幼稚園や保育園が休みの時にお困りの方が多いようです。</li> <li>・ 藤崎通り商店街理事会にも属しており、地域のお祭りに参加し子ども縁日の開催やお祭りに来る子どもたちへの声かけ。地域のクリスマスコンサートへお誘いしゴスペル、楽器の生演奏をたくさんの子供達と楽しむことができました。</li> <li>・ NPO 法人ひまわりのびっこクラブの小学生の自分の想いを形にする支援に協力して子どもたちの成長をお手伝い。</li> <li>・ 「シルバー110番」の協力実績から「こども110番」も引き受けることになりました。高取公民館とも連携して頼れる窓口として機能していきます。</li> </ul>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p> <input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )  <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )  <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )  <input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施  <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)  <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施( ) </p>